

7 ガス設備機器

【関連章第3章7】

事例4 「ボタンガストーチバーナから出火した火災」

出火時分 12月 23時ごろ

用途等 共同住宅 耐火造 5/0 延 2,500 m²

防火管理 該当

被害状況 建物ぼや1棟 内壁若干等焼損、窓ガラス1等破損

概要

この火災は、ボタンガストーチバーナから出火したものです。

出火原因は、居住者がボタンガストーチバーナを使用して調理中、炎口の炎にボンベホルダー、ガス量調整つまみ及び一次空気取入口から漏洩したガスが引火して出火したものです。

居住者がボタンガストーチバーナを用いて調理し、ボタンガストーチバーナを下に傾けた際、炎口から這うように炎が立ち上がりました。

居住者は、火の点いたボタンガストーチバーナに水道水をかけましたが消火できず、シンクに投げ入れました。さらに浴室でタオルを濡らし、ボタンガストーチバーナを覆うようにして消火を試みましたが消火できませんでした。

同建物の居住者が自宅にいたところ自動火災報知設備の鳴動音が聞こえたため、自身の携帯電話で119番通報しました。

教訓等

ボタンガストーチバーナとは、主にカセットボンベに接続して使用する、簡易的なガスバーナのことです。ガスバーナが発生させる炎の温度は1000℃以上に達することに加え、カセットボンベには燃料のガスが加圧・液化した状態で充填されています。そのため、異常燃焼やガス漏れ火災が起こると消火が難しく、怪我（火傷）をしたり、最悪の場合、爆発したりする危険性も潜んでいます。

ボタンガストーチバーナに起因する火災を防ぐために、カセットボンベの接続不良等でガス漏れが発生していないか使用前後に点検しましょう。また取扱説明書をよく読み使用方法を確認しましょう。



写真 7-7 ボタンガストーチバーナの焼損状況

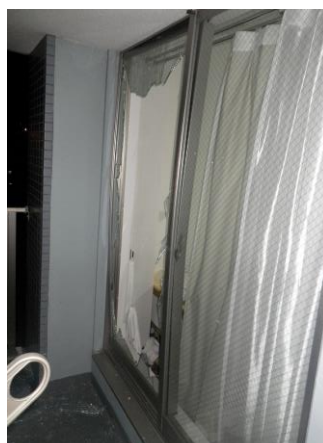


写真 7-8 窓ガラスの破損状況